第１回リストラ相談会を開催

ルネサス懇

＜発行者＞
ルネサス関連
労働者懇談会
（ルネサス懇）
意見と情報は、
〒142-0043
東京都品川区二葉
2-20-8染野ビル
（電機労働者
懇談会気付）
(03) 6421-5323

電機・情報ユニオンへの相談は、

２月１５日（土）に、第１回目のルネサスリストラ相談会を開催しました。電機・情報ユニオンの森書記長がまとめ役となり、現役のルネサス社員、ＯＢ、関連企業の社員などが集って、さまざまな話題を語り会いました。

柴田ＣＥＯへの批判が殺到

春闘では電機連合の各社が１万７千円の賃上げ要求をする中で、ルネサスは世間に背を向けるように人員削減と定昇見送りの方針です。「柴田さんが自分一人だけ１６億円も貰っているのは許せない」「社員全員の定昇の原資はいくらなのか、柴田さんの収入と比べてどうなのか」「人員削減が必要な状況だと言うのなら、なんで自分が率先して責任を取らないのか」と、みなー様に怒りや不満を露わにしました。

また、柴田ＣＥＯの社内での態度に対しては、「会社の説明資料が英語と抽象的な図だけで、なぞなぞのようになってきた。各自で考えろということらしい」との話題が持ちあがり、それに対して「社員をばかにしていい気になっているのではないか」「まじめに考える必要などないだろう」「それこそ自己責任論の象徴で、自分だけが責任を取らずに高額報酬を貰っていることと関係があるのだろう」との意見が出されました。

希望を喪失し意気消沈の職場

あまりにも無残な会社施策は、社員の心にも深刻なダメージを与えている模様です。

「会社は毎年人員削減を繰り返すつもりなのだろう。長期的な展望を持って働くことが難しく、能力を高めようという意欲がわかない」「だから社員が考えるのは主に２つで、ひとつは転職活動、もうひとつは自分がリストラを回避すること」「入社して数年の社員が不満を溜めているし、どんどん辞めていく。中途で入ってきた人も、大金もらってすぐ居なくなる場合がある。人的な蓄積が無い」「きっと数年後には国内は４～５千人になってしまって、柴田ＣＥＯが退任して外国人のＣＥＯになり、本社がカリフォルニアに移るのではないか。完全に外国の会社になってしまうのではないか。」

ルネサス労組への痛烈な批判も

ひどい事態になっている割りには、ルネサスグループ連合への批判が意外と少ないのではないかとの意見も出ました。それに対しては、「みんな具体的な数値を出して説明しろと言っているのに、労組に問い合わせても、まともな説明が返ってこない」「説明になっていないのに、組合員の理解が進んだかのように言っている」「２月２１日にグループ連合の大谷会長が柴田ＣＥＯとライブで会談をするらしい。きっと柴田ＣＥＯのペースで終始進むのだろう」と、すっかり呆れて期待されなくなっている様子が伺えました。

第２回目は３月２日（日）

以上、リストラだけでなく、会社の有りようなどについても多数の話題が出ました。次回は３月２日（日）１４時からの開催を予定しています。

不安なこと、困っていることなどを交流し、知恵と力を合わせて解決していきましょう。職場でお誘い合わせて、お気軽に参加ください。

・会場　電機・情報ユニオン本部事務所
〒142-0043東京都品川区二葉 2-20-8
染野ビル２Ｆ　　JR「西大井」駅から徒歩３分
TEL　03-6421-5323
FAX　03-6421-5324

・主催　ルネサス「指名解雇」リストラ対策本部

リストラアンケートも
実施中です。

携帯は上のQRコードで